

村の「つながり」

5つの「つながりプラン」報告



▲報告会のようす

報告後は、村づくりアドバイザーの日本大学生物環境工学科助教授糸長浩司先生から「飯館村での行政と住民の協働による土地利用計画策定に関する提言」と題して講演が行われ、糸長先生は山形県の中津川地区の例

は、「飯搗4区連合」「白石小学校区連携」「わいわいがやがやサミット」「新田川流域連携」「塩の道連携」の5つのプランが報告されました。

この計画は、複数の地区同士が連携して取り組む地区別計画のことで、この日は、「飯搗4区連合」「白石小学校区連携」「わいわいがやがやサミット」「新田川流域連携」「塩の道連携」の5つのプランが報告されました。

区の代表者らが集まってそれぞれ計画を報告しました。報告会は、3月22日にいちばん館で行われ、各地の村が策定を進める第5次総合振興計画の中の「やるきつながりプラン」報告会は、3月22日にい

などに出しながら、第5次総の「やるきつながりプラン」を実現できる土地利用計画策定について具体的な方法などを話していました。

今回の報告会で、第5次総の策定は一応の終了となり、今後は議会の承認を受けるため、計画が提出される予定です。



▲ストレッチで心も体もリフレッシュ！

村公民館の主催するストレッチ教室は、2月18日から3月17日までの期間、公民館大ホールを会場に5回行われ、福島市の「ニットーボース」「ポーツルネサンス福島」のトレーナー佐々木恵さんの指導で、住民らが効果的なストレッチの方法を学びました。

このうち、3月17日に行われた5回目の教室では、今までのおさらいも兼ねて椅子やボールを使つたストレッチが行われ、参加者らは佐々木さんにアドバイスを受けながら気持ちよさそうに身体を動かしていました。

冬場の運動不足 効果的に解消